

新年のあいさつ

皆様、新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとりましてよい年となりますように心よりお祈り致します。本年も宜しくお願い致します。

2015年度第2学期に全国の学生数は遂に9万人を超えました。これまで募集期間を2月末、8月末までとしていたものを20日間延長することで、駆け込みで入学される方が増えて、前年を上回る在席者数となりました。岐阜学習センターに所属する学生は、学部生1,196名、大学院生72名の合計1,268名おられます。学生の皆さん、学生ナビゲーターの皆さん、教職員の努力により、わずかずつではありますが、毎学期学生数が増えていることを報告してお礼申し上げます。このわずかな増加は、入学者が卒業・退学される方より多いことの結果ですが、前年度2学期と比べて入学者は必ずしも増えておらず、新規入学者の確保が今後の課題といえます。

新年を迎えてそれぞれの立場で、放送大学での学びに決意を新たにされた方も居られることと思います。放送大学では、既にご案内のように4月の新学期からカリキュラムが改正されます。1つには卒業要件の単純化のため、2つめにはカリキュラムの体系化のための改正です。300科目もある放送授業のどれを選べばよいか悩まれる方には、基盤・導入科目から専門科目へと段階的・体系的に学習するための科目選択が容易になるようなナンバリングが施されました。一方、再入学の場合、再入学コースの科目から新たに16単位以上修得することが必要となり、ハードルが高くなったと感じる方もおられるかもしれません。

岐阜学習センターでは年に1回学生の寄稿による「学生ふれあい論集」を発行しています。2015年版第6号は、寄稿者が2名という大変寂しいものとなりました。次回はより多くの方からの投稿を期待しています。とはいっても「文章を書くことは…」という方も少なくないと思います。新学期から「日本語リテラシー」という日本語の文章を読むこと・書くことの基本的実践能力を養うことを目的とする放送授業が開講されます。岐阜学習センターにおいても客員教授の山田敏弘先生が「レポート・論文の書き方入門」の面接授業を開講して下さる予定です。

通常の大学では多くの場合、「卒業研究」や「卒業論文」を書くことがありますが、放送大学では必須ではありません。岐阜学習センターではこれまで年に1~2名の方が受講されるに過ぎませんでした。しかし、2016年度には7名の方がチャレンジされます。決して簡単ではありませんし研究期間も短いので、綿密な準備が必要ですしお金もかかります。それだけに、大学を卒業したという充実感・達成感を味わっていただけたと思います。学びの集大成としての卒業研究にチャレンジしてみませんか！岐阜学習センターの教職員はいつでも皆さんの学びの応援団です。

目次

新年のあいさつ（岐阜学習センター所長 岡野 幸雄）	1
自己表現は楽しい（岐阜学習センター客員教授 山田 敏弘）	2
公開講演会のお知らせ	3
平成27年度第2学期 単位認定試験について	4
平成28年度第1学期 科目登録について	6
事務室・図書視聴室からのお知らせ	7
事務室からのご報告	11
スケジュール	12

自己表現は楽しい

客員教授 山田敏弘

話すことと聞くこと。みなさんは、どちらが得か考えたことがありますか。

聞くことは、それによってさまざまな情報が得られます。生活に役立つ情報や自分を楽しませてくれる情報、さらには、生命に関わる情報を得ることもできます。情報のやりとりを損得で考えれば、聞いている方が、断然お得なのです。

しかし、人は話します。特に友人どうしでは、人の話も聞かずに、自分のことばかり話したりもします。なぜ話したりするのでしょうか。

確かに、話すことによって、得をすることもあります。何かを要求したり依頼したりして、それが実現されれば気持ちも嬉しいですし、またとりまく状況も改善します。それによって人は幸せにもなれます。

一方、要求や依頼でなくても人は話します。聞き手が欲している情報でなくても話したがりです。時に、人が聞いていなくても話を続けようとします。身の回りに、ひとり、聞かれてもいないことや内容にそれほど重要性があるとも思えないことを、延々と話し続ける人がいるはず。これは、多くの人を経験していることでは。もしかしたら、あなた自身がそうかもしれません。

話したがるのは、なぜでしょうか。それは、人が自己表現を求める生き物だからです。自分の思いや考えを語らないではいられない存在だからです。

古代ギリシャの哲学者プラトンは、こう言いました。

「賢者は、話すべきことがあるから口を開く。愚者は、話さずにはいられないから口を開く。」

賢者であれ愚者であれ、人は何かを話すもの。言い換えれば、話すことは人間の基本的な欲求なのです。

では、書くことはどうでしょうか。

話すことと書くことは、どちらも表現に関わる言語活動です。話すことを欲する人は、本当は書くことも望んでいるはず。話すことと書くこと、どちらにも、自分の考えていることを知ってほしいという欲求があるからです。

しかし、話すことはできても書くことは苦手だという人も少なくありません。話すように書ければよいのですが、なかなかそれができないという人は大勢います。それはなぜでしょうか。

多くの方は、その場かぎりで消えてしまう話はできても、残ってしまう文書は苦手と言います。たしかに、文章は、読み返せば内容を深く吟味できますから、論理的矛盾や表現の稚拙さがよりはっきりわかってしまいます。また、そもそも論理的に構成された文章を書くことは、困難であるという人もいます。いずれにしても、自分の文章が残ること自体、嫌なのです。

文章は、時空を超えて読まれます。ブログのような不特定多数の人に向けて発信することは、多くの方が好んでしていることですが、そんなブロガー（ブログを書いている人）でも、まとまった文章を書いて書籍にするとすれば、躊躇するかもしれません。やはり、人は文章のうまい下手を気にしないではいられないのです。

しかし、容貌・身なりが個性であるように、文章の巧遅もその人の欠くべからざるキャラクターです。恥ずべきものなど何もありません。そもそも表現しなければ、自分が何者かを知ってもらうこともできません。

私自身も完璧なものなど書いていませんが、躊躇していたら何も残せない。何もしないで人の批判ばかりしている人は放っておけばよい。結局、何も残せず消えていくのだからと、自らを鼓舞して筆を執っています。

もちろん、間違いはないにこしたことはありませんが、書いてみたからこそ何かが残っていくのだから、間違いを恐れて何もしない愚かさには比べたら書いて間違えることなどへっちゃらです。何より、私だけが書ける内容がある。私こそが書かなければならないことがあると思えば、自然と与えられた機会を活かしたくもなります。

さて、放送大学で学ぶ皆さんは、自分の学習の成果を残したいと思いませんか。皆さんが学んでいる人文科学、自然科学、社会科学、さまざまな分野のことで、自分だけが見つけたこと、そう言えば大げさに聞こえるかもしれませんが、小さくても大きくても貴重な一歩を、記して残しておきたいという欲求を持っていませんか。

放送大学岐阜学習センターでは、年1回「ふれあい論集」を作成し、受講生の皆さんの学びの足跡を残そうとしています。ここに書き記すべきことを、皆さんは学ぶ過程で持っているはず。書けば、自分の学習を客観的に見直し、また新たな学ぶ意欲へとつながっていきます。

書くことでしなければならないことは、2つ。内容と手法をもつことです。私も、書くべき内容を差し上げることはできませんが、内容を整理するお手伝いはできます。そして、何より書き方は、ちょっとしたコツをお伝えすることができます。

自分の学んだ軌跡を留め残す。勇気を出して一歩を踏み出してみませんか。もし、不安がある人がいらっしゃれば、山田が担当する面接授業や土日におこなっている学習相談で書けるように指導します。

お待ちしております。

公開講演会のお知らせ

環境立国日本 ～公害に学んで発達した科学技術～

この頃のマスコミ報道を見ますと、地球温暖化防止のための炭酸ガス発生抑制や生物多様性の保全など地球環境を守ることに関しての記事が減ってきました。もう忘れたのでしょうか？その一方で、日本がこれまでに蓄積した新幹線技術はもちろん、和食・おもてなしの文化とともにソフトを含めた環境技術の世界への普及が日本を発展させる有力な手段であることが喧伝されています。日本は、『公害先進国』といわれたぐらい多くの公害が一斉に発生しました。そして、曲がりなりにもそれを克服し、今では世界に誇る環境技術を持っています。ここに至った経緯についてまとめ、環境立国日本のありかたについて考えたいと思います。

- 講 師 高見澤 一裕 氏
(岐阜学習センター客員教授・岐阜大学名誉教授)
- 日 時 平成28年2月6日(土) 13:30～15:30
- 場 所 ふれあい福寿会館 第2棟3階 講堂
- 定 員 200名(要予約) ■ 参加費 無料

お申し込み・お問い合わせは、放送大学 岐阜学習センターまでお電話ください。

電話 (058) 273-9614

受付時間 9:00～17:30 (月曜日・祝祭日除く)

平成27年度第2学期 単位認定試験

大学院 平成28年 1月22日(金)～1月23日(土)
教養学部 平成28年 1月24日(日)～1月31日(日)

第2学期単位認定試験が始まります。試験については、学生生活の栞(大学院58～68頁・教養学部64～74頁)に詳しく記載してありますので確認して受験してください。

◇ 受験に必要なもの ◇

○単位認定試験通知(受験票)

試験の約1週間前までに「単位認定試験通知(受験票)」が本部から送付されます。受験票には、受験できる授業科目名、試験日時、試験会場等が記載されています。また、受験票と一緒に、持ち込み許可物品、試験形式の案内が同封されています。必ず確認してください。

なお、大学院・教養学部ともに、1月15日(金)になっても受験票が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、大学本部(043-276-5111[総合受付])へ連絡してください。

○学生証

試験時は、学生証によって受験者の確認を行います。学生証をまだお持ちでない方は、所属学習センターで発行手続きを行ってください。

なお、学生証の発行には、顔写真の登録が必要です。

○筆記用具(HBの黒鉛筆)

○持ち込みが認められる科目の印刷教材等

※その他、単位認定試験通知に同封されている「単位認定試験受験に際しての注意事項」で確認してください。

◇ 時間割 ◇

1時限	9:15 ~ 10:05
2時限	10:25 ~ 11:15
3時限	11:35 ~ 12:25
4時限	13:15 ~ 14:05
5時限	14:25 ~ 15:15
6時限	15:35 ~ 16:25
7時限	16:45 ~ 17:35
8時限	17:55 ~ 18:45

北駐車場は、1時間以内の利用に限られています。

◇ 駐車場の利用について ◇



◇ 注意事項 ◇

○試験時間について

試験開始時刻 10 分前までに試験室に入室してください。
遅刻は、試験開始後 20 分まで認めますが、試験時間の延長は認めません。
試験時間は 50 分間です。試験が早く終わった方は試験開始から 30 分経過後に退室できます。ただし、聞き取り（ヒアリング）を行う科目は聞き取りテストが終了するまで退室できません。

○試験科目の重複について

今学期登録科目と再試験科目の受験資格が同一時限に生じることがあります。その場合には、1 科目を選択して受験してください。どの科目を受験するかは、前もって届出る必要はありません。ただし、試験問題を見て選択することはできません。

○試験室について

今学期の試験室は、ふれあい福寿会館第 2 棟の 7 A 研修室・7 B 研修室（7 階）及び 6 A 研修室（6 階）を予定しております。必ず受験票で試験室を確認してから入室してください。

試験時は、科目ごとに座席が決まっています。試験室入口に掲示してある座席表に従って着席してください。

○その他

試験当日は、図書・視聴学習室が大変込み合います。

放送教材を視聴せず自習のみを行う方は、自習室として開放している 6 B 研修室（6 階）・2 階研修室（多目的室）をご利用ください。

◇ 成績について ◇

試験結果は、2 月下旬に「成績通知書」によって通知します。電話等では、成績評価に関しての問い合わせにはお答えできませんので、注意してください。

また、「成績通知書」と一緒に、それまで修得した授業科目の成績と単位数が記載されている「単位修得状況一覧（単位認定書）」を送付します。なお、この通知書等は証明書ではありません。証明書が必要な場合は、所定の手続きを行い、「成績・単位修得証明書」の交付を受けてください。

◇ 再試験について ◇

新規に科目登録した学期に単位修得できなかった場合、次の学期に学籍がある場合に限り（休学中の場合を除く）、科目登録を行わなくても受験票は自動的に送付され、再試験を受験することができます（再試験に係る授業料等はおかかりません）。

ただし、3 月末で学籍が切れる方は、出願期間中に継続入学の手続きを行わなければ再試験を受けることができません。この場合、他に受験希望科目がなければ、出願時の学費は、入学料のみとなります。放送大学本部より、「継続入学関連書類」が 1 月中旬に送付されますので、期間内に手続きを行ってください。

平成28年度第1学期 科目登録について

平成28年度第1学期に学籍のある方

(学籍の期限が平成28年9月末以降の方)

放送大学本部から1月上旬に送付される『科目登録申請要項』により、次学期に履修したい放送授業、および面接授業の登録手続きを行ってください。

「科目登録申請票」による申請期間

平成28年2月13日(土)～2月28日(日)【大学本部必着】

「システムWAKABA」による申請期間

平成28年2月13日(土)9時～2月29日(月)24時

平成27年度第2学期で学籍が切れるため継続入学を希望する方

(学籍の期限が平成28年3月末の方)

☆面接授業の登録をご希望の方(出願時には放送授業の登録も必要です)

下記の期間内にシステムWAKABAで手続きをする必要があります。下記の期間外に出願された場合、学期当初から面接授業を登録することができませんので、ご注意ください。

出願期間 平成28年2月13日(土)9時～2月28日(日)24時

出願方法 システムWAKABAにログインし、「継続入学申請」にて出願

☆放送授業の登録のみをご希望の方

放送大学本部より、「継続入学関連書類」が1月中旬に送付されますので、期間内に手続きを行ってください。なお、集団入学又は共済組合を利用して入学した方、自主退学者には送付がされませんので、各自通常の募集要項を取り寄せ手続きを行ってください。

◇ 科目登録する際の注意点 ◇

単位認定試験では、1時限に1科目しか受験できませんので『平成28年度第1学期授業科目案内』で試験日・時限を確認して、同一時限に受験科目(再試験科目を含む)が重ならないように科目登録を行ってください。

同一時限に受験科目(新規登録科目と再試験科目)が重なった場合は、いずれか1科目を選択して受験することになり、もう一方の科目は受験できなくなります。また、一度受理された科目申請内容の追加・変更・取り消しはできません。

単位認定試験期間が終了しますと、登録していない科目も貸出が可能となります。次学期の科目登録の参考にしてください。

◇ 大学本部へ送付する際の注意点 ◇

提出期限を過ぎて到着したものは受理されませんので、余裕を持って送付してください。また、普通郵便で送付した場合の未着等の責任は負いかねますので、なるべく書留、簡易書留で送付するようにしてください。

事務室からのお知らせ

岐阜学習センター 学生ふれあい論集「第6号」発行

生涯学習機関としての放送大学では、さまざまな目的を持つ幅広い年齢層、多種多様な分野で活躍する学生が、自分で考え、自分で学び、そして大きな成果を挙げています。こうした学生が、それぞれの想い、研究などの幅広い分野について、論文・レポートを投稿することにより、相互理解、情報交換、学習成果等情報発信の舞台することを目的に、岐阜学習センターでは、「学生ふれあい論集」を発行しています。

このたび、平成27年12月に「学生ふれあい論集 第6号」を発行いたしました。

数に限りがありますが、無料で配布しております。また、第1号～5号も無料で配布しております。ご希望の方は、岐阜学習センター窓口までお越しください。

学生ふれあい論集 第7号 に投稿しませんか？

平成28年秋に、「学生ふれあい論集第7号」の発行を予定しております。この機会にぜひ投稿してみませんか。



- ① 申込書提出期限 平成28年3月31日(木)
- ② 原稿提出期限 平成28年5月31日(火)
- ③ 対象者 平成28年3月末時点で放送大学岐阜学習センターに所属する学生
- ④ 内容 学生それぞれの想い、体験談、研究など幅広い分野
(卒業論文概要、修士論文概要、学生講演会概要含む)
- ⑤ 提出方法 Microsoft Word を使用し、紙及び電子媒体で提出してください。
(環境がない方は事務室にご相談ください。)

【書式】 A4 横書き 文字数(40字)、行数(36行)
フォント(MS明朝) フォントサイズ(10.5)
余白 上 35.01mm 下 30.00mm
右 30.00mm 左 30.00mm



※1人2ページ程度を予定しておりますが、増える場合、減る場合はご相談ください。なお、カラーページについては、出来るだけ配慮いたしますが、予算等の都合により希望に添えない場合があります。

- ⑥ 指導 岐阜学習センター所長、客員教授が提出された原稿を直接または間接の指導をいたします。
- ⑦ 発行 教員指導ののち、採択された原稿を印刷製本・配布します。

投稿を希望の方は、岐阜学習センター窓口にある『学生ふれあい論集投稿申込書』に必要事項をご記入のうえ、期限までにご提出ください。

学生作品展のご案内

「平成27年度学生作品展」を下記の期間開催いたします。

絵画・書・写真など、岐阜学習センター所属の学生さんが手掛けた様々な作品を展示します。是非、ご覧ください。

【開催期間】 平成28年1月18日(月)～1月24日(日)
【会場】 県民ふれあいギャラリー (ふれあい福寿会館 第1棟2階)

学生控室配架雑誌について

学生控室に配架してある雑誌のバックナンバー（2015年6月号～11月号）を、1月15日（金）から1ヶ月間無料配布します。学生控室に専用の箱を設置します。ご希望の方はご自由にお持ちください。（※ただし1人1部までです。）付録もあります。

予約の受け付けは行いません。残部は1ヶ月後に廃棄します。

◇アエラ ◇サライ ◇きょうの健康 ◇ESSE

看護師・医療関係者のみなさまへ 大卒「学位取得」相談会 放送大学を利用して「大卒」を目指しませんか？

（看護系短期大学や一定の基準を満たす専修学校専門課程の単位を活用して放送大学へ編入学）

看護師をはじめ医療機関にお勤めの約13,000人の方が、学士（教養・看護学・保健衛生学）の学位取得やキャリアアップを目指して、放送大学で学んでいます。

■特別アドバイザー 黒田 亮子 氏

（看護短期大学を卒業後、放送大学に編入学して学士（教養）を取得。

その後、学位授与機構を活用して学士（看護学）を取得。）

■日 時 平成28年1月17日（日） 13:30～15:00

■場 所 ふれあい福寿会館 第2棟6階 6A研修室

■定 員 20名（要予約） ■参加費 無料



卒業研究・修士論文発表会の開催について

岐阜学習センターでは、卒業研究・修士論文研究に取り組まれた方にその成果を発表していただきたいと思い、発表会を開催いたします。

一般の方の参加も可能です。ご来聴をお待ちしております。

■日 時 平成28年3月12日（土） 13:30～14:30

■場 所 ふれあい福寿会館 第2棟 7階 7A研修室

■参加費 無料（要予約）



単位互換制度のご案内

本学の在学年数が1年以上ある全科履修生で、放送授業科目において30単位以上を取得した方は、放送大学以外の大学等で授業を履修し、単位を取得することができます。制度を利用できる方へは岐阜学習センターから案内を郵送する予定です。

お申し込み・お問い合わせは、放送大学 岐阜学習センターまでお電話ください。

電話（058）273-9614

受付時間 9:00～17:30（月曜日・祝祭日除く）

平成28年度 第1学期 面接授業の追加登録方法について

事前受付期間 : 平成28年 4月16日(土)12時～4月21日(木)
 追加登録期間 : 平成28年 4月22日(金)～科目ごとに定められた追加登録受付期日(別紙1参照)
 追加登録対象科目 : 平成28年5月 7日(土)以降に開始する空席の生じている科目

事前受付とは?

事前受付期間に郵送・FAX・Eメール・直接持参により申込みを受け付け、追加登録期間初日に、抽選方式にて追加登録者を選ぶ方法です。「空席が少ない科目を受講したい!」「必ず受講したい科目がある!」という方は、事前受付期間に手続きされることをお勧めします。

追加登録とは?

事前受付期間後にも空席がある科目を、追加登録期間内に先着順で登録を受け付ける方法です。

【事前受付のながれ】

空席状況の確認 ↓	4月16日(土)12時 空席発表 ○キャンパスネットワークホームページ(https://www.campus.ouj.ac.jp)で確認する。 ※定期的に更新が行われますが、最終確認は岐阜学習センターで行ってください。 ○岐阜学習センターに電話で確認する。 ○岐阜学習センター事務室前の掲示で確認する。
事前受付 ↓	4月16日(土)～4月21日(木) 必着 (FAX・Eメールは17時まで) ○面接授業科目追加登録申込書に必要事項を記入し、郵送・FAX・Eメール・直接持参のいずれかにて、岐阜学習センターへお申込みください。
抽選結果発表 ↓	4月22日(金)10時30分～12時の間に岐阜学習センターから結果を電話連絡 *上記時間内に連絡が取れない場合、同日17時迄に学生本人から電話でお問い合わせください。 *科目決定後のキャンセルはできません。
登録手続 (授業料納付)	4月22日(金)～4月30日(土) ○登録許可科目の授業料と学生証のコピー、返信用封筒(宛先明記・82円切手貼付)を現金書留にて送付、または授業料と学生証を岐阜学習センターに直接持参し、手続きを行ってください。 *現金書留でのお申し込みの場合、科目登録決定通知書(兼領収書)は郵送します。 *4月30日(土)17:00までに授業料が納入されない場合、追加登録許可が取り消されますのでご注意ください。

【追加登録のながれ】

空席状況の確認 ↓	事前受付期間後に空席のある科目の空席確認 4月22日(金)から随時 ○事前受付の場合と同じ方法でご確認ください。
登録手続 (授業料納付)	4月22日(金)～科目ごとに定められた追加登録受付期日 ○必要事項を記入した面接授業科目追加登録申込書と授業料、学生証を直接岐阜学習センターに持参し、手続きを行ってください。 ※原則来所での登録ですが、事前受付後も空席の多い科目については郵送でも受け付けます。 一度、岐阜学習センターにお問い合わせください。

注意

指定された期間以前・以後に届きました申請書につきましては、受理できません。

・事前受付の登録(授業料納付)期間の手続き、追加登録期間の手続きで岐阜学習センターにお越しの際は、開所時間内にお越しください。(月曜・祝日除く9:00～17:30)
 ・事前申請者の入金状況によっては、5月1日(日)以降に空席が出ることもあります。
 最新の状況をご確認ください。

学生募集

教養学部・大学院（修士選科生及び科目生）平成28年4月入学生募集

○出願期間○

【第1回募集】平成27年12月1日（火）～平成28年2月29日（月）

【第2回募集】平成28年 3月1日（火）～平成28年3月20日（日）

皆様のご家族、ご友人、お知り合いの方で放送大学に興味がある方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。募集要項を無料で送付いたします。リーフレットにあるハガキや電話での送付依頼も受け付けております。また、下記日程で大学説明会を開催いたします。

■大学説明会日程

《岐阜会場》 ふれあい福寿会館内

1月 9日（土）13:30～

1月16日（土）13:30～

1月17日（日）10:30～

2月 6日（土）10:30～

2月20日（土）13:30～

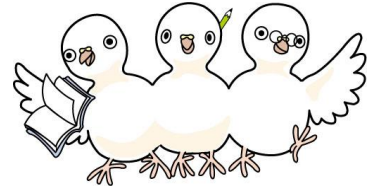
2月21日（日）13:30～

《多治見会場》 ヤマカまなびパーク内

1月10日（日）13:30～

《高山会場》 高山市民文化会館内

2月 7日（日）13:30～



セミナー日程変更のお知らせ

山家先生のセミナー「発光と蓄光」の日程が一部変更になりました。参加者の方はご注意ください。

3月3日（木） → 3月31日（木）

図書・視聴室からのお知らせ

放送教材の室外貸出停止について

単位認定試験開始1週間前から試験終了までの間（大学院：1月15日～1月23日、学部：1月17日～1月31日）、また、学期末前後の3週間（3月18日～4月7日）は放送教材入れ替え期間のため、室外貸出を停止いたします。ご協力をお願いします。

岐阜学習センター図書室・学生控室に配架している雑誌を紹介します。
新刊以外は、貸出も可能ですので、ご自由にご覧ください。

- CNN ENGLISH EXPRESS ●聴く中国語 ●PHP ●経済セミナー
- 臨床心理学 ●サライ ●NEWTON ●一橋ビジネスレビュー
- 文藝春秋 ●Works ●National Geographic ●日経サイエンス
- Interface ●EXPERT NURSE ●AERA ●ESSE ●きょうの健康



事務室からのご報告

平成27年12月は、公開講演会及び説明会を行いました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

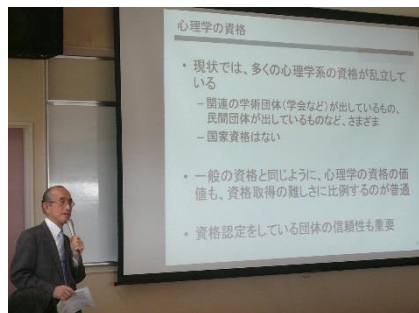
平成27年12月12日(土)に、「岐阜県の地震環境を理解する ～迫り来る南海トラフ巨大地震による被害をどこまで防げるのか～」(講師：杉戸 真太 氏/岐阜大学理事・副学長)を開催いたしました。当日は一般参加者を含む約80名の方が受講され、岐阜地域特有の被害の想定から、身近な防災について熱心に耳を傾けておられました。



平成27年12月19日(土)に、「生涯学習政策の新たな展開 ～社会人の学び直しと生涯現役・自立型社会づくりのために～」(講師：菊川 律子 氏/放送大学特任教授/福岡学習センター所長)を開催いたしました。当日は一般参加者を含む約40名の方が受講され、生涯学習、社会教育の現状、そしてこれからの学びについて考えました。



平成27年12月20日(日)に「認定心理士資格説明会」(講師：宮本 正一 氏/放送大学岐阜学習センター客員教授・岐阜大学名誉教授・中部学院大学教育学部長)を開催いたしました。当日は一般参加者を含む約40名の方が参加されました。説明会後の相談会にも大勢の方が参加され、認定心理士資格取得への皆様の関心の高さが伺えました。



スケジュール

1月



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1/17 看護師・医療関係者 大卒「学位取得」相談会
 1/18~1/24 学生作品展
 1/22~1/23 単位認定試験（大学院）
 1/24~1/31 単位認定試験（学部）（1/25・1/29を除く）

<1月面接授業>

1/ 9(土)・10(日) 心理検査法基礎実習
 1/16(土)・17(日) 腸内細菌叢と健康

2月



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

2/ 6 公開講演会「環境立国日本
 ~公害に学んで発達した科学技術~」
 2/13~ 平成27年度第1学期科目登録申請受付
 (郵送 2/28大学本部必着・Web 2/29まで)
 2/27~2/28 教員免許更新講習 修了認定試験

<2月面接授業>

2/ 6(土)・7(日) パディントンでおさらい英語

3月



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

3/12 卒業研究・修士論文発表会
 3/27 平成27年度第2学期学位記授与式（岐阜SC）
 平成28年度第1学期入学者の集い・学生交流会
 （岐阜SC）
 4/ 3 平成28年度第1学期入学者の集い・学生交流会
 （多治見・高山分室）



【編集後記】

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。
 まもなく単位認定試験が始まります。体調管理には十分気をつけてください。

（大澤）